

いのうただたかきねんかん 伊能忠敬記念館だより

No.20



こくほう 国宝を守り、伝える“ミカタ”に

「伊能忠敬関係資料」2345点が国宝に指定されたのは平成22(2010)年6月29日です。

人間の活動によって生み出され、残されているもののうち、特に歴史的、文化的価値の高いものが**重要文化財**。さらに世界的に見ても価値が高く、かけがえのないものが**国宝**です。

「伊能忠敬関係資料」は、有形（形のある）文化財のうち歴史資料に分類されます。

この国宝などの資料保存は、記念館の大事な役割のひとつです。展示室内の照明が暗いのは資料の保護のため、虫やカビの予防として来館者に飲食禁止をお願いしています。また、いたんだ資料を保存しやすく、展示できる状態に修理する保存修復事業を毎年行っています。



虫食いの穴を補紙でうめる作業の様子

今年度の企画展「伊能図の再生～国宝保存修理事業のあゆみ～」(令和6年11月12日～令和7年1月19日開催)では、国宝修理の取り組みとその成果を紹介します。

国宝は、みんなにとって大切な財産です。記念館でその“見方”を知ることが、わたしたちと一緒に守り、未来に伝えていく“味方”としての一歩なのです。

参加費
無料

夏休み
体験教室

忠敬の地図作りに プチ・チャレ!



身近な道具を使って忠敬と同じように
測量して地図作りにちよこっと挑戦!

**対象
定員** 小学4年生～中学生
各回10人
(申込多数の場合は抽選)

時間

10:00～
(1時間半程度)

**申込
方法**

メールでの申込み
(7月24日まで)

8/12 13 14
振休 火 水

▼くわしくはコチラ



※香取市内の小・中・高校生は無料で入館できます。

【お問合せ先】 ☎ 0478-54-1118

「忠敬クイズ」に挑戦!

- A. 10回にわたった全国測量の中で一番長い期間だったのは?
①第1次測量 ②第5次測量 ③第8次測量
- B. 忠敬が測量に行った場所で、一番高い地点は?
①富士山 ②野麦峠 ③麻布台ヒルズ
- C. 忠敬たちが帰りに通った「中山道」は、江戸と主要な町をむすぶ五街道の一つです。その読み方は?
①なかやまみち ②ちゅうさんどう ③なかせんどう

野麦峠とは?

長野県・岐阜県の県境。標高1672mで、古くからこの街道最大の難所として知られる。

伊能忠敬物語(20)

九州を測量し終えた忠敬たちは、文化10(1813)年10月14日、下関(山口県)にわたりました。中国地方は第5次測量で海岸線を測っていますが、今回は内陸部を通過して日本海側(島根県・鳥取県)と瀬戸内海側(広島県・岡山県)の測線をつないで



第5次測量後につくった地図(国宝)

いきます。雪が降り積もる中、中国山地の峠を何度もこえました。年末年始は姫路城下(兵庫県姫路市)で過ごし、年が明けて兵庫県の北部などを測りながら、京都府へ。ここでも8年前の測量で残した印につなぐ作業をします。チームで分けられたり、合流したりしながら、細かいル



「實測輿地圖」中国地方の部分(ゼンリンミュージアム蔵)

ートを計画的に進められたのは、前もって現地の情報をきちんと集めているからです。また地元の人たちに測量方法を教えるなど交流した様子も各地に記録として残されています。

長野県から中山道を通って江戸へ帰ってきたのは、文化11(1814)年5月23日。第8次測量は2年半におよぶ旅になりました。

測量終了後につくった地図は、中国地方の内陸も測線や風景がえがかれ、空白部分が少なくなっています。

伊能忠敬記念館だより No.20

発行日 令和6年6月17日

発行者 伊能忠敬記念館 〒287-0003 香取市佐原イ 1722-1

電話 0478-54-1118 FAX 0478-54-3649



A. ③ B. ② C. ③
【忠敬クイズの答え】

